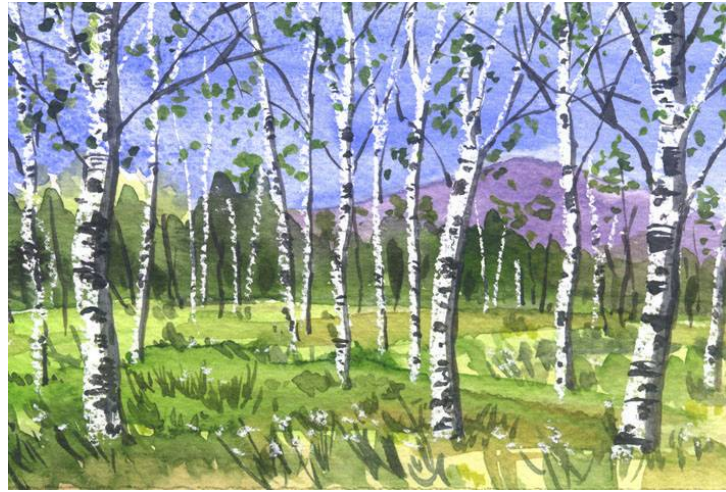


白樺は樹皮が白いから白樺なのであって 白く描かなければ意味がありません 油彩では暗い背景の手前に あとからホワイトを重ねるのは容易です しかし水彩ではそうはいきません 白樺の描き方は何種類もありますが この絵では背景を描いたあとに 白のパステル(非常にやわらかいパステル)で幹を描き その後樹皮の模様や影をつけています 白樺を「主題」として生き生きと描けるのが特徴です



これが完成した絵です



1、下絵に鉛筆の線は使いませんでした 薄い絵具(グレー)で 大雑把に輪郭を描いておきます



3、少しずつ濃く塗り重ねてゆきます 白樺の白さが引き立つように 背景は濃いめに塗っておきます



2、まずは「面的に」画面全体に平等に色を置いておきます



4、背景が完全に乾いたら パステルで白樺を描き その後樹皮の模様を加えます